

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	KID ACADEMY尼崎校			
○保護者評価実施期間	2024年 11月 18日 ~ 2024年 12月 25日			
○保護者評価有効回答数 (対象者数)	33人	(回答者数)	15人	
○従業者評価実施期間	2024年 11月 18日 ~ 2024年 11月 27日			
○従業者評価有効回答数 (対象者数)		(回答者数)		
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 28日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご利用者様や保護者様との信頼関係の構築	<ul style="list-style-type: none"> 送迎や利用時間について、保護者の要望に出来るだけお応えできるようにしています。 お子様のその日の体調に合わせて柔軟に支援するよう心がけています。 	<ul style="list-style-type: none"> お子様一人一人の成長などについて、毎朝・夕に職員で共有し、その成長に合わせてどのような支援を行ったらいいか話し合っています。また、休みの職員にも業務日報やその日に出勤していた職員が口頭でも共有おり、全職員が共有できるようしています。 利用日だけでなく、最近のお子様の成長を分かりやすく保護者の方にお伝えしています。
2	お子様にとって活動の導線が分かりやすい環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> 部屋を分けているわけではありませんが、靴を脱ぐ場所、持ち物を片づける場所、動く活動をする場所、落ち着いて椅子に座って取り組む場所が空間で分けており、職員だけでなく、お子様にも分かりやすくなっています。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員が言葉で伝えるだけでなく、しっかりと理解しているお子様がまだ慣れていないお子様に教えてあげられるような子ども同士の関わりもできるよう、働きかけをしています。
3	職員同士の情報共有と話し合いをしっかり行っている。	<ul style="list-style-type: none"> 毎日朝礼と終礼を欠かさずに行い、前日の様子やお子様の最近の様子など詳細に報告・共有しています。また、その情報共有をもとに、より良い支援を行う為の話し合いを行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、伝達事項に漏れがなく、分かりやすく伝えることを意識しながら、職員間のコミュニケーションをとり、職員同士の信頼関係も大切にしています。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	お子様の利用回数が限られてくる。	<ul style="list-style-type: none"> 一日の利用定員が10人までと決まっており、希望者全員を受け入れることが難しい状況になっています。 定員よりも利用希望の人数が上回っているので、キャンセル待ちなどをやむを得ずお願いすることがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> キャンセルが出たら速やかにキャンセル待ちの方にご連絡ができるよう、キャンセル待ちのお子様がすぐに分かるように一覧表を作成しています。 引き続き、出来る限り、多くのお子様を受け入れられるような工夫をしていきたいと思います。
2	施設内の室温を調整することが難しい。	<ul style="list-style-type: none"> 支援を行っている施設が木造のログハウスであるため、夏には冷房、冬には暖房をつけていてもなかなか効きにくく、特に午前中は適温になることが難しいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 夏は朝から冷房だけでなくサーキュレーター等を用いて冷風を循環させるよう工夫しています。 冬は暖房だけでなく、電気ストーブも使い、出来るだけ室温が上がるようになっています。

3	カーペットを清潔に保つことが難しい。	・支援終了後に毎日、必ず清掃しており、掃除機をかけた上で消毒液（キエルキン）を吹きかけていますが、とてもおおきなカーペットなので、洗濯や干すことが難しいです。	・新しいカーペットに取り換えることや、取り外しができるものに替えられるよう、検討していきます。
---	--------------------	---	---